

# とやま 輝く!! 富(む)山の仕事人!!

川上～川下まで、森林・木材に関わる様々な分野で頑張る人を紹介します。

立山山麓森林組合 事業部業務課

尾上 勝宣さん

今回ご紹介する方は、立山山麓森林組合 事業部業務課でご活躍の尾上勝宣(おのうえかつよし)さんです。

尾上さんは、前職では長く転勤がある営業をしておられ、そろそろ地域に根付いた仕事がしたいと考えたときに、自然が好き、山歩きが好き、海より山が好きと考え、森林組合に繋がりに職員となりました。立山山麓森林組合には、令和3年6月に採用となり、今年で4年目です。



おのうえ かつよし 尾上 勝宣さん

## 1 仕事紹介

仕事は、主に森林整備事業や森づくり事業を担当し、森林の調査や測量などの現場管理全般をしておられます。転職の際、あらかじめご自身でも森林組合の仕事内容を調べてはいたそうですが、6月に採用され、ちょうど季節は夏に向かう時期、一年目は暑さに苦悶されたそうです。その頃はGPS測量が導入される前で、コンパス測量が主流だったため、「道なき道を伐開しながら突き進むのが正直しんどかった。今となつては、つらさはあつたけど、やりたかつた仕事なので楽しめた。」と当時を振り返りながら笑顔で話してくださいました。

## 2 仕事のいろいろ

立山山麓森林組合では、計画課で計画策定・協定締結を行い、GOSサインが出たら、ここからが尾上さん所属の業務課の出番になります。事業実施のための測量や林内調査から始まり、作業員さんの段取りが主な仕事です。工期に間に合うかどうか作業員さんの調整など、慣れない仕事でもあるため苦労しているところでもあるそうです。そのため、段取りを早め早めにするよう心掛けておられるとのこと。また、先輩職員にも恵まれているようで、分からないところも聞きやすく非常にありがたい環境とのこと。

## 3 仕事で一番うれしいこと

森づくり事業の中の里山再生整備事業では、地元の意見や要望を聞き取り、整備計画に反映できることから、地元の人との距離をぐっと近くで感じるそうです。特に、竹林整備の皆伐作業では、整備実施前と実施後では明らかに整備によるすつきりさが目に見えて分かることから、「地区の人からも喜ばれます。何より自分自身もすつきりした整備地を眺めるのが好きですね。形になつたものを見るのが気持ちいいですね。」と教えていただきました。

## 4 仕事以外の楽しみ

毎週金曜日だけは「パパのご飯は用意不要」と宣言し、平日頑張った自分へのご褒美として、自分が食べたいものを作ったり、食べたものを買ってきたりして、家で晩酌すること

## 5 今後仕事でやってみたいこと

一番は、来年度から造林事業補助金のデジタル申請(植栽・下刈り)に挑戦してみたいとのこと。昨年度ドローンの資格(二等無人航空機操縦士)を取得され、測量業務でいかに省力化できるか、新たな試みとして意欲的にチャレンジしていられる予定ですので、今後が楽しみです。ちなみに富山管内はまだどこもデジタル申請をしていませんが、早急に対応できるように準備していきたいです。

とが何よりの楽しみだそうです。「ここ最近では買っぱかりですが、おいしいものが本当にたくさんあるんです。」とワクワクが全開です。家では二児のお父さんでもあり、休日は子どもと公園で遊ぶことが多いそうで、優しいお父さんの雰囲気伝わってきました。



林内調査中の尾上さん

文責 富山農林振興センター森林整備課林政・普及班